

若 樹

杉並区立東田中学校

校長 鳥居 利至

保護者会より**<学校経営計画について>**

今年度学校運営を考えるに当たり、アフターコロナの学校運営について考えました。単純にコロナ前に戻すのでは無く、この3年間で得た知見を生かし、ベストな授業形態、行事を再構築し運営していくつもりです。

<部活動について>

本校では現在9の部活動が活動しています。部活動は、教育的効果が高く、生徒にとって学校生活の中でも、とても楽しみにしている活動の1つです。活動状況は区の部活動活性化事業・外部指導員事業の力を借り、全教員で顧問を分担し、ぎりぎりのところで運営している状況です。また、杉並区の部活動ガイドラインでは、学校教育の一環としてバランスのとれた部活動運営をするという観点から、平日は1日以上休養日、週末はどちらか1日を休養日とし、活動時間は平日が2時間程度、休日は3時間程度としています。本校の部活動もこれに則り活動しています。

最後に、お願いが2つあります。

1. 部活動は顧問がいてはじめて活動が成り立つことは御存じのことと思います。顧問の中には、専門外の部活動を管理顧問として、引き受けている先生もいます。事情をご理解いただき、ご協力いただけると助かります。そして、各部の活動が生徒たちにとって有意義な活動になることを願っています。

2. 部活動の地域移行について

昨年度、文科省より教員の負担軽減の観点から令和7年度を目途に土日の部活動を教員が関わらずに行えるよう提言がありました。これを部活動の地域移行と呼んでいます。区教委としても、部活動指導員を増員したり、民間会社よりコーチを派遣したりしていますが、予算の関係もあり、各学校にいきわたるには相当年月がかかることが予想できます。そこで、学校毎に独自に解決策を模索しているところです。教員以外で運営する方法は様々考えられます。しかし部活動の実施形態が各部活動ごとに様々で一律に方法をきめることが難しい状況です。この状況の中、本校でも、様々な工夫をし、できるところから、始めて行こうと考えています。各部毎に最善な方法を探ってまいりますので、ぜひご協力ください。

運動会より**(開会式)**

皆さんはこの運動会を目指して、実行委員会を中心に各学級で頑張ってきました。今日は、全員がすべての競技にベストを尽くして、臨んでほしいと思います。

また、各クラスでは勝敗も気になるころですが、各自がやりきったかどうか、これを基準にお互いに称えあえるといいなと思います。皆さんの力で、素晴らしい運動会にしてください。期待しています

裏面へ

(閉会式)

全員の勇姿を全員で称えあえる素晴らしい運動会になりました。特に素晴らしいと思ったのは、先輩が後輩にきちんと模範を示し、後輩の目標になったこと。さらに、運営等を実行委員中心に、生徒による係活動でよくこなしていて、生徒の自立、自治を強く感じ、とても感心しました。

フレンドシップスクールに行ってきました

1年生は5月9日(木)、10日(金)、群馬県みなかみ町に行ってきました。「チームビルディング」や「ものづくり体験」などの経験を通じて、友人関係を深めて来ました。



第77回 運動会 スローガン「団結 ~United Classes of HIGASHITA~」

「団結」とのスローガンのもと運動会が開催されました。運動が得意な人、そうでない人、好きな人、そうでない人、お互いに尊重し合い、ひとつの目標に向かって団結できたでしょうか。この行事をきっかけにして、より深いクラスの団結を築いてほしいと思います。

